



前沢区字徳沢地内で7月27日に発生した国道4号の土砂崩れ。こんなときに、システムを利用していち早く情報を確認できます

災害発生時には
確実な情報をお伝えします

防災・防犯 情報共有システムの運用を開始



防災・防犯情報共有システムとは

市は、「防災・防犯情報共有システム」の運用を、7月1日から開始しました。本システムにより災害情報を一元管理することで、迅速に情報を把握し、皆さんへ確実な情報をお届けすることが可能となりました。災害発生時などに、皆さんがその情報を有効活用できるよう、本システムの概要をお知らせします。

■問い合わせ先 本庁危機管理課防災保安係（内線223）、
本庁政策企画課企画推進係（内線416）

本システムは、全国瞬時警報システム（J-Alert）から送信される、地震、津波、各種警報・注意報などの気象情報と、大規模テロなどの有事関連情報、さらには、市職員が収集した被災被害状況などの情報を一つのデータベースに保管するものです。その情報を、迅速かつ一斉に皆さんの携帯電話などに緊急速報メールとして配信したり、ケーブルテレビで緊急文字放送を流したりします。また、災害用ホームページや市フェイスブックなどで同時に情報発信も可能。さらに、避難勧告や避難所開設、被害状況などの情報配信機能もあります。なお、配信するメディアと発

信する情報は下表のとおりです。

本システムは、総合支所や地区センターなどにも配備します。そのため、災害状況や避難者情報を施設ごとに入力可能。その情報は、災害対策本部など他の施設でも即時に確認でき、迅速な災害対応が可能になるものです。

また、市全体でどのような被害が発生しているか、どのような対応がなされているのかが一見して把握できます。市災害対策本部では、集約された被害情報を地図に表示させて、二次災害を予測したり、被害集計を即時に作成したりすることが可能となりました。

平常時にも利用

災害などが発生していない平常時でも、本システムを有

■表 配信するメディアと発信する情報

配信メディア	発信する情報
○緊急速報メール（ドコモ、ソフトバンク、エーユー） ○奥州市防災・防犯Web（スマートフォン対応） ○奥州市公式フェイスブック、ツイッター ○奥州・金ケ崎地域情報メール配信サービス 胆江メール（たんこメ） ○水沢テレビ、えさしわいわいテレビ	気象警報、土砂災害警戒情報、記録的短時間大雨情報（奥州市が含まれるもの） 指定河川洪水予報（北上川上流を対象に含むもの） 竜巻注意情報、大規模テロ情報、航空攻撃情報、弾道ミサイルに関する情報、ゲリラ・特殊部隊攻撃情報（岩手県を対象に含むもの） 震源・震度に関する情報（奥州市内で震度4以上のもの） 避難準備、避難勧告、避難指示、避難所開設および閉鎖、災害警戒本部設置および廃止、災害対策本部設置および廃止、被害情報、避難者情報、生活情報

■市防災・防犯Webアドレス

<http://www.bousai.city.oshu.iwate.jp/>

奥州市防災・防犯

検索

※市ホームページのバナーからもアクセス可能

“たんこメ”サービスを利用しよう

奥州市および金ケ崎町の生活情報などを、胆江農業管理センターが配信するメーリングサービスです。

この機会に、胆江メール（たんこメ）のホームページから新規登録をお願いします。



たんこメQRコード

＝ 担当者からのお願い ＝



本庁危機管理課
防災保安係

菊池知之 主任

災害時においては、必要な情報を探すことも困難になってきます。

そのため、日ごろから

市防災・防犯Webサイトを閲覧したり、市フェイスブックやツイッターのフォロワーとして登録したり、たんこメサービスに登録したりするなどして、市からの情報を受信できるようにしておいてください。

災害は、いつ、どこで、どれくらいの規模で起きるのか予想できないものです。いざという時のために、それぞれ皆さんが準備しておくことが必要で、家庭内などで常に確認しておくよう心掛けましょう。

■一問一答（システムを理解するために）

Q1 どうしてこのようなシステムが必要なのですか？

A 東日本大震災のときは、停電対策が不十分でシステムが停止してしまい、被害情報の収集や避難者への対応、生活関連情報の配信が非常に困難になりました。その際、奥州エフエムやツイッターを活用しましたが、より強固な情報発信体制の構築が課題として浮き彫りになったため、今回のシステム導入に至りました。

Q2 停電になったらシステムは動かないんじゃないですか？

A 本システムを動かす機器が入っている施設は、停電対策がとられています。各総合支所（衣川総合支所を除く）では、システムが停止することはありません。

各世帯が停電した場合は、テレビや家庭内に設置しているパソコンなどは利用できませんが、携帯電話などでバッテリーが十分であれば情報収集は可能です。

Q3 インターネットやスマートフォンなどを使ったことはありません。やり方もわからないので、このシステムによる情報を知ることができないのですが。

A 情報配信を多様化することで、必要な情報を把握できる人を増やすことを目指し、その人たちを介して、できるだけ早く市全体に情報を行き渡らせることが重要と考えています。

ただし、情報伝達は、人と人とのつながりが重要となります。今後も、地域防災体制を強化することにより変わります。

光ファイバ敷設工事を開始

衣川地区で超高速インターネットサービス用の光ファイバケーブル敷設工事が始まります。工事期間中は安全確保のために道路を通行止めにする場合などがあります。ご迷惑をお掛けしますが、工事へのご理解をお願いします。

なお、民地をお借りする場合同などは、工事担当者が直接ご自宅にお伺いすることもありますので、ご協力をお願いします。

また、この工事により皆さんに直接代金を請求することはありません。身に覚えのない請求や疑わしい工事の勧誘などがあつた場合は、市または警察へ連絡してください。

■工事場所 衣川区北股、南

股地内

■工事期間 平成25年9月5

26日～2月

■問い合わせ先 本庁政策企画課企画推進係（内線416）、（株）NTT東日本ー岩手現場事務所（☎④4960）